

輝人

かがやきびと

このコーナーでは仕事やプライベートで
“輝く人”を紹介しめます。
第58回は、扇町店で登録販売者として、
そしてアカカベが運営するトレーニングジムでは
トレーナーとして活躍する、
福光彩斗さんをクローズアップします！

敬意をもって向き合い、 心を開く ボクシングも、接客も。

人生を変えたあの日

生まれつきアトピーと喘息の持病があり、
体が弱く入退院を繰り返していた幼少期。
毎日症状が出る喘息のため吸引器を持ち
歩き、小学生の頃は1年のうち半分くらいし
か学校へ行くことができなかった。中学生
になった頃から少し体が強くなったが、友達
も少なくいじめられることもあったという。
そして中学2年の時にターニングポイントと
言える出来事があった。「不良グループに
待ち伏せされて、その中の一人から顔面が
血まみれになるくらい殴られました。人に
殴られるのも初めてで、泣きながら家に帰る
ことしかできなかった、そんな自分が本当に
情けなかったです。」帰宅した福光さんを見
て『これじゃだめだ!』と息子の将来を
案じた父親に半ば強制的に放り込まれた
のがボクシングジムだった。

ボクシングが教えてくれたこと

まともに運動をした経験もなく最初は続け
られると思っていなかったが、徐々にボクシ
ングに夢中になっていった。学校が終わると
ジムに直行し夜遅くまで練習をする、そんな
ボクシング一色の生活が始まって約1年、高校
進学を控えた福光さんに世界チャンピオンも
輩出した名門校からの推薦が届いた。「進
学した高校では、ボクシングの実力も、人間
性も素晴らしい仲間恵まれ、私自身も成長
することができました。また体を鍛えたこと

福光 彩斗
(ふくみつ あやと)

2017年12月入社
元・ミニマム級のプロボクサーとして活躍。現役時代、ボクサーと並行して門真団地店でアルバイトとして勤務。
現役引退後は契約社員としてアカカベに入社、2023年11月登録販売者資格取得後に正社員に登用。
現在は扇町店で勤務する傍ら、昨年7月に扇町店2階にオープンしたトレーニングジムでトレーナーとしても活躍している。

で免疫力があがり、喘息の症状が出るのは
年に1回くらいになっていました。中学2年の
時の痛くて悲しい体験がきっかけでした
が、私の人生を変えてくれたボクシングとの
出会いに心から感謝しています。」

アカカベで歩む 人生の第二ラウンド

高校卒業後、プロボクサーとして活躍する
傍ら、アルバイト先としてアカカベに出会った
福光さん。「現役時代にお世話になった門真
団地店では、竹中店長(当時)がボクシングと
両立しやすいようにシフトを調整してくださ
ったり、社内に私の活躍をPRしてくださった
り、本当に温かい対応をしていただきました。
店長を通じて会長、副会長も試合会場に
足を運んでくださるようになり、会社に応援
してもらっているということが現役時代とて
も励みになっていました。本当に感謝してい
ます。」2021年の現役引退後は契約社員とし
て入社、登録販売者資格を取得し正社員と
なった。ボクシングを通じて叩き込まれた
“礼に始まり礼に終わる”の精神は、店頭で

「礼に始まり礼に終わる」

ボクシングを通じて叩き込まれた精神です。
接客の場面でも、目の前のお客様に敬意を持って傾聴することを大切にしています。

お客様に向き合う時も福光さんの指針に
なっているという。「どんな方に対しても敬意
をもって向き合い、傾聴する。先入観を捨て
て自分から心を開くことを大切にしていま
す。以前、少し気難しそうだなと思う方が長
時間の接客後、最後に笑顔で握手をしてく
ださった時は、思わずガッツポーズをしそう
になりました(笑)。」

運動することの 素晴らしさを伝えたい

昨年7月にオープンした従業員向けのトレー
ニングジム。福光さんは月に約4回、トレー
ナーとして利用者にトレーニングの指導を行
っている。「運動すること、筋肉をつけることは、
生きていく上でのお守りのような、自分を支
えてくれるものになると思います。病弱だった幼
少期を経てプロボクサーになった私だからこ
そ、みなさんに伝えられることがあると思っ
ています。まずは気軽な気持ちで運動を始め
てもらえたら、『あそこに行ったら気分がよくな
る』と足を運んでいただける場になるように、
私自身もチャレンジを続けていきます!」